

1. 科目名 (単位数)	臨床心理学概論 / 臨床心理学 (4 単位)		3. 科目番号	PSMP2114
2. 授業担当教員	新井 雅人			
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	臨床心理学として、その成り立ち、不適応や障害、病、苦悩の発生原因や発生過程、回復の過程を探る科学的側面と、問題を抱える人々に寄り添いながら、適応の調整や人格的成長を促進することで問題の解消や軽減を目指す実践的側面との両面を学ぶ。そのために、心理的援助を必要とする人々の心理を理解するだけでなく、問題を理解するアセスメントの視点から各発達段階に生じやすい心理的問題や障害を理解する。また、問題の解決に向かう代表的な援助の理論や技法について理解を深める。			
8. 学習目標	1. 精神疾患や発達障害を含めて、心理的問題を抱える人々の心理を理解し、説明できる。 2. 各発達段階における心理的課題や障害を理解し、説明できる。 3. 不登校・いじめ・虐待・自死・非行問題といった代表的な心理臨床の問題を理解し、説明できる。 4. 心理アセスメントの考え方と方法について理解し、説明できる。 5. 主要な心理的援助の理論と技法を理解し、説明できる。 6. スクールカウンセリングについて理解をし、説明できる。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	教科書に沿い、理解度を確かめるためのレポートを2回課す予定である。 設題1：教科書掲載の架空のクライアントは、面接の中でどのような体験をしたのでしょうか。いくつかの節目があったと思います。あなたの言葉でまとめてください。 設題2：授業内で扱った心理検査1つについてまとめます。まとめ方は授業内で示します。			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】丸田俊彦『サイコセラピー練習帳 グレーテルの宝探し』岩崎学術出版社 【参考書】東京福祉大学編『レポート・試験はこう書く 新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房 河合隼雄『カウンセリングの実際問題』誠信書房 門前進『イメージ自己体験法 心を味わい豊かにするために』誠信書房			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理の理解 2. 各発達段階における心理的課題と障害の理解 3. 代表的な心理臨床の理解 4. 心理アセスメントの考え方と方法の理解 5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解 6. スクールカウンセリングについての理解 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 レポート課題 40% 授業への参加 30% 発表 30% 以上で評価を行う。			
12. 受講生への メッセージ	1. 講義中は良く聞き良く考え、そして復習すること。 2. ディスカッションやグループワーク等を通して臨床心理学的な感覚を磨き、心理学的視点を体験的に身につけていくことを目指すので、学生は自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。 3. 授業開始時間を守る。宿題(アサイメント)は指示された期限までに必ず行うこと。レポートの提出日を厳守すること。 4. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合は、その理由を必ず教員に書面をもって報告すること。 5. 携帯電話の授業中の作動は厳禁。他の受講生の学習に迷惑をかける行為(私語、居眠り、グループ活動に協力しない等)を慎むこと。			
13. オフィスアワー	別途通知します			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション ・臨床心理学とは	事前学習	教科書 pp. 1～16 を読んでおく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第2回	心理的困難について ・3つの理論からのアプローチ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第3回	臨床心理学的援助のプロセス および、治癒像について	事前学習	配布資料とノートを復習しておく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第4回	心理療法の枠組み ・面接室の構造 ・倫理的配慮について	事前学習	配布資料とノートを復習しておく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第5回	力動的心理療法Ⅰ ・心理療法の歴史	事前学習	配布資料とノートを復習しておく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第6回	力動的心理療法Ⅱ ・力動的心理療法の理論と技法	事前学習	配布資料とノートを復習しておく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第7回	クライアント理解と見立て、方針	事前学習	教科書 pp. 17～34 を読んでおく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	
第8回	カウンセラーとクライアントの関係 ・転移と転移性治癒	事前学習	教科書 pp. 72～80 を読んでおく	
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める	

第9回	カウンセラーとクライアントの関係 ・防衛と抵抗	事前学習	教科書 pp. 104～117 を読んでおく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第10回	子どものカウンセリング ・プレイセラピー、子どもの表現	事前学習	教科書 pp. 118～127 を読んでおく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第11回	行動療法Ⅰ ・行動療法の理論と技法	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第12回	行動療法Ⅱ ・架空の事例により理解を深める	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第13回	認知行動療法Ⅰ ・認知行動療法の理論とワーク	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第14回	認知行動療法Ⅱ ・架空の事例により理解を深める	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第15回	クライアント中心療法Ⅰ ・クライアント中心療法の理念と実践	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第16回	クライアント中心療法Ⅱ ・枠のあるロールプレイ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第17回	スクールカウンセリング ・歴史的な変遷	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第18回	スクールカウンセリング ・架空の事例により理解を深める	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第19回	代表的な精神障害（精神疾患）とその理解Ⅰ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第20回	代表的な精神障害（精神疾患）とその理解Ⅱ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第21回	発達段階の諸理論と心理的危機Ⅰ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第22回	発達段階の諸理論と心理的危機Ⅱ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第23回	心理アセスメント概説 ・心理検査と心理アセスメント ・ブラインドアナリシスについて	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第24回	投影法 ・ロールシャッハテスト、バウムテスト、TAT	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第25回	表現療法と心理アセスメントⅠ ・箱庭について ・コラージュの制作	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第26回	表現療法と心理アセスメントⅡ ・素材に触発される表現	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第27回	質問紙法 ・矢田部ギルフォード性格検査 ・エゴグラム	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第28回	作業検査法 ・ベンダーグシュタルトテスト ・内田クレペリン検査	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第29回	発達検査・知能検査 ・ウェクスラー式知能検査	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第30回	まとめ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める